

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	一般事務	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	------	-----------

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	45 会計管理事務経費	会計	01	一般会計
基本施策	99 対象外	款	02	総務費
施策	99 該当なし	項	01	総務管理費
		目	04	会計管理費
		細目	101	会計管理事務経費
		細々目	01	会計管理事務経費
基本計画該当頁		担当部課	コード	280100
行革大綱の重点事項番号		名称		出納室
		評価者氏名		岡部洋子
		連絡先		(内線) 2910

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
適正な会計事務の執行、公金管理・運用、決算の調製 (対象件数)		法令順守・会計処理の迅速化によって、市民の信頼の確保及び公金の安全確実で効率的な運用による資金調達の確保、決算の正確性の向上による決算調製の早期化が可能
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		伊賀市会計規則、地方自治法
本年度事業内容	状況変化等	適正な会計事務の執行のため事務担当者等に対する財務通信や研修会による会計事務の周知徹底を図ることにより決議書や支出命令書の作成及び回付が速やかになること、並びに口座振込みの組み戻し等の減少が図られる。決算責任者を明確にすることによって決算調製の正確性と迅速化が図られる。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等	人 千円
2 委託先		
3 年間運営費		
4 市内の類似施設		

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
出納員等検査、指定金検査、公金取り扱説明会の開催	回	目標 実績	各1回 各1回	各1回	各1回
財務通信等による会計事務執行方法の周知	回	目標 実績	2回 1回	2回	2回
基金運用担当課の運用等情報収集	回	目標 実績	1回 2回	1回	1回
各課からの収支見込書の提出	回	目標 実績	2回 2回	2回	2回
各課決算責任者の決算内容の確認	回	目標 実績	2回 2回	2回	2回

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
			目標 実績	目標 実績		
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	4	概ね目標とした項目については、達成された。
効率性	4	会計管理事務経費としてのコスト削減を考えるに予算の大方を占める需用費は決算書と年々増加傾向にある支出命令書の簿冊作成キット及び封筒代が必要経費であり、委託契約については長期継続契約分のセコムについて、平成21年4月で契約終了であるため次回入札によっては減額になる可能性もあり、定期預金利率の上昇に伴い、公金の効率的な運用による利子の大幅な収入が見とめられた。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
	現状維持	決算調製については各課責任者を明確にすることによって、決算書の訂正件数が減少したので引き続き同様の作業を行って行きたい、財務通信や研修・出納員検査等により職員の会計事務処理の向上が図れた。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
	委託	旅費		(千円)	旅費		(千円)	旅費		(千円)	旅費		(千円)
	工事	需用費		117	需用費		147	需用費		10	需用費		
		役務費		2,147	役務費		2,062	役務費		2,248	役務費		
		委託料		297	委託料		307	委託料		297	委託料		
		使用料及び賃借料		596	使用料及び賃借料		596	使用料及び賃借料		597	使用料及び賃借料		
		備品購入費		4	備品購入費		6	備品購入費		8	備品購入費		
		負担金補助及び交付金		10	負担金補助及び交付金		19	負担金補助及び交付金		10	負担金補助及び交付金		
				28						100			
	進捗率(%)	事業費計(A)		3,199	事業費計(A)		3,137	事業費計(A)		3,270	事業費計(A)		0
		事業投入人員		人	事業投入人員		人	事業投入人員		人	事業投入人員		人
		フルコスト(A)+(B)		3,199	フルコスト(A)+(B)		3,137	フルコスト(A)+(B)		3,270	フルコスト(A)+(B)		0

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	3,199	3,137	3,270	0
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	3,199	3,137	3,270	0
	計	3,199	3,137	3,270	0
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				